技術ノート KGTN 2014091901

現象

[GGH4.X] リモートデスクトップ接続 (クライアント) を特定ユーザーにのみ公開したい.

説 明

基本的には、リモートデスクトップ接続(クライアント)のプログラム mstsc.exe にセキュリティ設定を行うことで、 特定ユーザーにのみ公開することが可能です.ただ mstsc.exe は C:¥Windows¥System32¥mstsc.exe に あるため、そのままセキュリティ設定を行うことは出来ません.下記の例では、C:¥GraphOn¥mstsc というフォ ルダを作成し、そこにコピーしセキュリティ設定を行います.

- 1) フォルダ C:¥GraphOn¥mstsc を作成する.
- 2) フォルダ C:¥GraphOn¥mstsc¥ja-JP を作成する.
- 3) プログラム C:WindowsVSystem32Ymstsc.exe を C:YGraphOnYmstsc にコピーする.
- 4) ファイル C:¥Windows¥System32¥ja-JP¥mstsc.exe.mui を C:¥GraphOn¥mstsc¥ja-JP にコピーする.
- 5) コピーした mstsc.exe のプロパティを開く.
- 6) [セキュリティ]タブをクリックする.
- 7) [詳細設定] ボタンをクリックする.
- 8) [アクセス許可の変更] ボタンをクリックする.
- 9) [このオブジェクトの親から継承可能なアクセス許可を含める] ボックスのチェックを外す.
- 10) アクセス許可エントリ中の Users の行をクリックする.
- 11) [削除] ボタンをクリックする.
- 12) [追加] ボタンをクリックする.
- 13) [詳細設定] ボタンをクリックする.
- 14) [検索] ボタンをクリックする.
- 15) ユーザーまたはグループを選択する.
- 16) [OK] ボタンをクリックする.
- 17) ユーザーまたはグループの選択・ダイアログの [OK] ボタンをクリックする.
- 18) [オブジェクト] タブで必要な [許可] を選択する.
- 19) [OK] ボタンをクリックする.
- 20) mstsc.exe のセキュリティの詳細設定・ダイアログ中の [OK] ボタンをクリックする.
- 21) mstsc.exe のセキュリティの詳細設定・ダイアログ中の [OK] ボタンをクリックする.
- 22) mstsc.exe のプロパティ・ダイアログ中の [OK] ボタンをクリックする.

なお,上記手順は WS2008R2 の環境に準拠したものです.他の OS (WS2012R2 等) では,内容や表記等が 異なる可能性があります.

Last reviewed: Sep 19, 2014 Status: DRAFT Ref: KGTN#2010121602 Copyright © 2014 kitASP Corporation